

## 平成26年上半期における船舶事故・人身事故発生状況（速報）

- 1 船舶事故は97隻（前年同期128隻）で31隻減少  
人為的要因による船舶事故、小型船舶（プレジャーボート、漁船、遊漁船）の事故が大幅に減少
- 2 マリンレジャー活動（釣り、ボートセーリング、遊泳など）に伴う事故者数は34人（前年同時期52人）と18人減少  
マリンレジャーに伴う海浜事故が大幅に減少

（参考）第五管区海上保安本部管轄区域内（兵庫県（瀬戸内海沿岸）、大阪府、和歌山県、徳島県、高知県の沿岸）における船舶・人身事故の発生件数（速報値）

### 1 船舶事故

#### （1）船舶事故の隻数

平成26年上半期に発生した船舶事故の隻数は97隻、前年同期と比べ31隻減少しました。東日本大震災の影響で船舶事故数が大幅に減少した平成23年（同期76隻）以来3年振りに、上半期の船舶事故隻数が2桁台になりました。（図1参照）

船舶事故の総数97隻のうち、死者・行方不明者を伴う事故が5隻、死者・行方不明者10人（前年同期5隻、6人）となっており、5隻のうち4隻が小型船舶の事故によるものとなっています。（図2参照）

#### （2）船舶事故の要因

船舶事故の要因別での発生状況は、見張り不十分、気象海象不注意などの人為的要因が75隻（前年同期106隻）で、残り22隻（前年同期22隻）は不可抗力による事故となっています。（図3参照）

#### （3）事故船舶の種類別

事故船舶の種類別では、プレジャーボートが42隻（前年同期51隻）と最も多く、次いで漁船が22隻（前年同期36隻）、貨物船18隻（前年同期17隻）、タンカー4隻（前年同期9隻）の順となっています。プレジャーボート、漁船といった小型船舶の事故が前年同期に比べ大きく減少（26隻）しています。（図4参照）

プレジャーボートの事故は、昨年同期に比べ9隻減少しているものの、船舶事故全体では、約43%（前年同期約40%）と半数近くを占めており、その7割が軽率海難※となっています。

※発航前点検等の基本的事項を守って未然に防止することができた船舶事故

#### （4）事故種類の別

事故の種類別では、衝突が35隻（前年同期39隻）と最も多く、次いで乗揚が19隻（前年同期13隻）、機関故障が13隻（前年同期16隻）の順となっています。（図5参照）

船舶事故が全体として減少する中で、乗揚事故は水路調査不十分などの軽率

海難により増加しています。

## 2 マリンレジャーに伴う人身事故

### (1) 人身事故の事故者数

平成26年上半期に発生したマリンレジャーに伴う人身事故の事故者数は34人で、前年同期と比べ18人減少しました。

前年からの事故者数の減少は、主にマリンレジャーに伴う海浜事故の減少(16人減)によるものです。(図6参照)

死者・行方不明者は11人(前年同期8人)で、主な内訳は、釣り中8人のほか、遊泳中、スキューバダイビング中、海中転落が各1人となっています。

### (2) 事故の種類別(図7、8参照)

#### ① マリンレジャーに伴う海浜事故※1

※1 遊泳中、磯遊び、釣り、サーフィン、ウェイクボードなどのマリンレジャー中の海浜事故

事故者数は28人(前年同期44人)で、釣り中の事故者が20人(前年同期23人)と最も多くなっています。

#### ② マリンレジャー活動中の乗船者の人身事故※2

※2 船舶に乗船中の船舶事故によらない海中転落、負傷、病気、帰還不能、その他の事故

事故者数は6人(前年同期8人)で、内訳は水上オートバイ活動中が3人、釣り中が2人、プレジャーボート活動中が1人となっています。

【参考】平成26年6月における船舶事故・人身事故発生状況(速報)

## 1 船舶事故

(1) 船舶事故は13件16隻(前年20件22隻)で、前年6月期と比べ6隻減少しました。死者・行方不明者は0人(前年0人)でした。

(2) 船種別では、16隻中8隻がプレジャーボートによる海難で、全体の5割を占めています。

海難種類別では、衝突が7隻と最も多く、次いで機関故障が4隻、火災が3隻となっています。

(3) 今年6月までの船舶事故数は合計79件97隻(前年109件128隻)で前年同期と比べ31隻減少となっています。死者・行方不明者は10人(前年7人)で前年同期と比べ3人増加しています。

## 2 マリンレジャーに伴う人身事故

(1) マリンレジャーに伴う人身事故者数は7人(前年10人)、前年6月期と比べ事故者は3人減少しました。死者2人(前年1人)はライフジャケットを着用していませんでした。

(2) 事故者7人を活動別に見ると、遊泳中が2人(前年0人)、ウェイクボードやスモウチューブといった曳航遊具での遊興中2人(前年1人)、フライボード中1人(前年0人)、プレジャーボートなどに乗船中の事故者2人(前年2人)と

なっています。

- (3) 今年6月までのマリンレジャーに伴う人身事故者の累計は34人（前年52人）で前年に比べ18人減少となっていますが、死者は11人（前年8人）で3名増となっています。